

新宿で、立ちあがる、走り出す、はばたく。

# しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



## NEWS 今後の創業セミナー開催予定

高田馬場創業支援センターでは年2回実施中の創業スクールの他にも、創業時や、創業して間もない方に新たな知見をご提供するセミナーを開催しています。

次回開催予定の「創業融資のポイントとコツ」は、スモールビジネス向けの融資を数多く手がける日本政策金融公庫の方をお招きし、融資の機能や仕組み、事例の解説と、融資のポイントとコツをレクチャーして頂きます。希望者にはセミナー修了後、個別の相談会も実施予定です(事前予約制・先着順)。融資を受ける上での必要な知識を得られることで毎回人気の講座となっています。

また、東京圏雇用労働相談センター(TECC)との共催で、創業者が雇用契約などを結ぶ前に最低限おさえておきたい労務の知識や、採用後に人材を定着させるために必要な人事労務戦略について解説するセミナーも開催します。

2/12(日)

スモールビジネス向け  
金融のプロに聞く。

### 創業融資の ポイントとコツ



石本 隆氏



中野 真輔氏



高橋 勇飛氏



片山 祐美氏

時 間：14:00～16:30

講 師：日本政策金融公庫 新宿支店 融資第二課  
融資第二課長 石本隆氏他3名

参加費：500円(資料代など)

セミナー終了後に  
個別相談会実施予定

先着順の事前予約制の為、申込  
期間内でも早期に受付終了する  
場合があります。ご了承下さい。

2/26(日)

### 知っておきたい上手な雇用のイロハ 優秀な人材の定着に必要な人事労務戦略

共催：東京圏雇用労働相談センター TECC

東京圏雇用労働相談センター(TECC)とは

ベンチャー企業や海外からの進出企業等の労務管理をサポートするために、2015年1月に内閣府・国家戦略特別区域会議の下に設置されました。  
雇用ルールの明確化を目的に定められた「雇用指針」を活用し、労働・雇用関係の相談対応を行います。

時 間：14:00～16:00

講 師：林 里香氏(TECC相談員、社会保険労務士)  
星 英樹氏(TECC相談員、弁護士)

参加費：無料

いずれのセミナーも専門家に直接質問をすることの出来る質疑応答時間を設けるなど、創業時の疑問解決に役立つ内容となっています。セミナーの詳細、お申込みは当センターWebサイトに掲載しますので、ご確認の上お申込み下さい。皆様のご参加お待ちしております。

※この他にも今年度中にセミナーを開催予定です。詳細が決まり次第当センターWebサイトにて告知します。

## NEWS センター利用者を現在募集しています

高田馬場創業支援センターでは現在2023年3月1日からの利用者を2月7日まで募集しています(若干名)。

当センターは10席のフリーアドレスのシェアオフィスを中心としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。年末年始を除く毎日8:30～24:00まで利用出来る他、登記住所としてもお使い頂けます(利用期間中のみ)。

ご利用には事前の施設見学と創業相談、利用申請を兼ねた事業計画書の提出、審査などがあります。詳細は当センターWebサイトをご確認ください。



## 【申込期間】

～2023年2月7日(火)

※土・日曜日を除く、午前9時から午後5時まで

※申請までに当センターを見学し、利用方法などについて説明を受ける必要があります。

## 【利用料】

シェアオフィス：月額1万円 個室オフィス：月額3万円

※個室オフィスは2室。満室の場合はご利用頂けません。

コピー・プリント出力料：別途(利用分)

## 【利用承認期間】

利用承認日から6ヶ月

※区長が必要と認めたときは、3回までの利用更新を可とし、最長2年間の利用を限度とします。



利用に関する詳細はこちら

<https://inc.shinjuku-center.jp/usage#annai>

## 「書くこと、文章が好き」な2人だからこそメディアを作れる。 自分たちで作りあげたものを発信できる出版社になりたい。

### 現在の事業内容について教えてください。

事業は2つあり、1つは受託のライティング業です。出版社や新聞社などから依頼を受けてWebメディア・書籍・雑誌などの記事を書いています。メインはビジネス関係で、経営者の方にお話を聞いてインタビュー記事を書くことが多いです。

もう1つは自社メディア事業で、「わたしの決断物語」というWebメディアを2022年の4月から始めました。「自分らしく生きるための決断を応援する」をコンセプトに、自分たちで企画し、取材者選定、取材、執筆をしています。人生のさまざまな岐路での決断を紹介し、それが誰かのヒントになればいいなと思っています。

### 創業しようと決めるときは何かありましたか？

もともと文章を書くことが好きだったので出版関係の仕事に就きたいと思っていました。大学卒業後はリクルートの制作会社に入社し、雑誌を作るための進行管理やプロジェクトマネジメントを担当。全体を俯瞰できるプロマネの仕事は楽しかったのですが、社内の論文コンテストで入賞したのをきっかけに「私は文章が書きたかったんだ」と立ち返って、31歳の時に退職、フリーランスのライターになりました。未経験からライターとして必死にやってきました10年、ようやくスキルや実績が蓄積され手応えを感じられるようになった時に、「40代の10年間でどう過ごすか」と考えて、新しいことをやりたいな、と。

受託で記事を書くだけでなく、メディアを立ち上げて、コンセプト作りや企画運営に挑戦してみたいと思うようになりました。そして、ゆくゆくは書籍も出せる出版社になれば、と考えていた時期と、以前から「一緒に何かできたらいいね」と話していた取締役の岸が、当時勤めていた広告代理店の契約社員期間が満了になるタイミングが重なったんです。「一緒にメディアを立ち上げたら面白いことができそう！」ということで、2022年1月に2人で会社を設立しました。2人だからこそ、創業に踏み切ることができました。私だけではフリーランスのままだったと思います。

### 創業する際に大変だったことは何かありましたか？

手続きがまず大変でした。社外の友人が手伝ってくれたのですが、細かい違いの書類がたくさんある上に基本的にアナログなので、ひたすら住所と名前を書き続けた記憶があります。そうして作成した書類を提出するために、1日中、都税事務所や税務署、年金事務所などいろいろな場所をハシゴして回りました。フリーランスにはない手続きの多さに驚いたのと同時に、法人を世に生み出す責任の重さも感じました。

ITの知識がない中で Webメディアを組み立てていくことも大変でした。4月1日にスタートすることは決めていたので、限られた予算と時間の中でできることの取捨選択をする必要がありました。最小限の機能でスタートしたので、これからコンテンツを充実させていくとともに、読者の方とコミュニティを作るような機能も追加していけたらと思っています。

### 創業に新宿区を選んだ理由を教えてください。

「出版社になりたい」と考えた時に思い浮かんだのは、千代田区、文京区、新宿区でした。自宅登記も考えましたが、やはり会社としての住所が欲しかった。会社設立準備の過程で自宅のある新宿区の産業振興課に創業相談に行った時に、高田馬場創業支援センターを紹介されたんです。金額の安さもありますが、会議室もコピー機も使えて、さまざまな相談にも乗ってもらえる。加えて夜型の2人なので24時まで使えるというのもありがたく、利用申請することにしました。新宿区の中でも神楽坂が好きなので、いずれは神楽坂に出版社の機能を持った本社を持ちたいと思っています。

### 創業を目指している方にメッセージをお願いします。

私は、フリーランスから法人化という選択をしました。まだ1年ですが、やっぱり起業し会社運営していくのは大変です。だから、別に起業がすべてじゃないし正解でもない。ただ、もし世の中に出したいサービスや商品があるなら、起業はそれを叶えるための1つの選択肢になるので、ぜひチャレンジしてみてくださいなと思います。会社を設立した今、会社員やフリーランスのときには見えなかった景色がたくさん広がっています。それは、実際に行動したから見たものだと思います。

もう1つ大事なことは、自分1人でやろうとしないことです。周りを見渡したら、さまざまな分野のプロがたくさんいて、みんなが助けてくれました。1人でできることには限りがあるので、それぞれの分野に強い人の力を借りるのが一番です。その恩を今度は自分の得意分野で返していければいいのかなと思っています。



株式会社 ライフメディア  
代表/ライター 尾越 まり恵さん

同志社大学文学部を卒業後、株式会社リクルートメディアコミュニケーションズ（現在はリクルートに吸収合併）に勤務。プライダル情報誌『セクシー』の制作に携わり、主にプロジェクトマネジメントを担当。2011年3月末に退職し、フリーランスのライターとして活動。『日経トップリーダー』『日経ビジネス』などのビジネス系を中心に、雑誌、WEB、書籍のライティングを手がける。2022年1月にライフメディアを設立。同年4月に、自分らしく生きるための決断を応援する WEBメディア「わたしの決断物語」を立ち上げ、運営中。

## 新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象としたインキュベーションオフィス（シェアオフィス）です。

### 主な施設

- ・ オフィススペースの提供
- ・ 各種相談（経営・戦略・資金・販促）
- ・ コミュニティ連携の機会提供
- ・ ビジネスコンビニ機能
- ・ 利用者交流会の開催
- ・ シェアオフィス（10 席）
- ・ 個室オフィス（2 室）
- ・ 会議室兼商談室（18 席）
- ・ 交流スペース
- ・ 相談室・資料スペース 等
- ※ 同建物内にごさいます、新宿消費生活センター分館の会議室（36名）、調理室兼商品テスト室もご利用（有料）になれます。

### 利用（入居）のご案内

現在利用者を募集しています。ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。

そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。詳細については当センターWebページ等でご確認ください。

- 定 員：32 名
- 利用期間：6 カ月間 ※ 3 回まで更新可、最長 2 年間
- 開 館 日：年中無休 ※ 年末年始（12/29～1/3）を除く
- 利用時間：8:30～24:00

### 《お問合せ》

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1 丁目 32 番 10 号  
Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007  
Email incu@shinjuku-center.jp/ URL https://incu.shinjuku-center.jp

## お知らせ

### 施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。

お申し込みを行う前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいております。

詳細は、当センターホームページ（<https://incu.shinjuku-center.jp>）をご覧ください、お気軽にご相談ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中 健一朗 編集者：加島 嘉代

発行 No：第 2022-059 号 発行日：2022 年 12 月 31 日

指定管理者：有限会社そーほっと